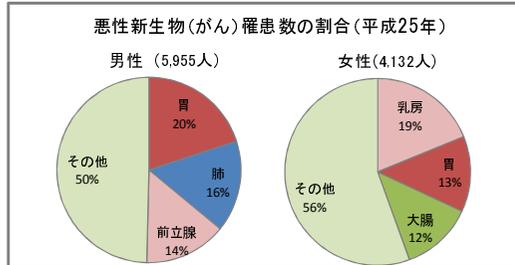


◆奈良県の「がん」の状況

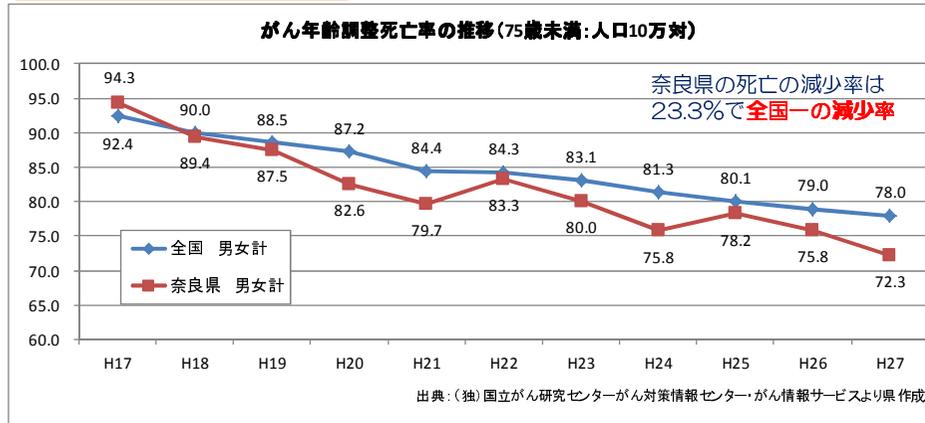
がんの「罹患」の状況



・奈良県の罹患の状況は、罹患数・罹患率とも増加傾向にあり、平成25年の罹患数は、初めて1万人をこえた。

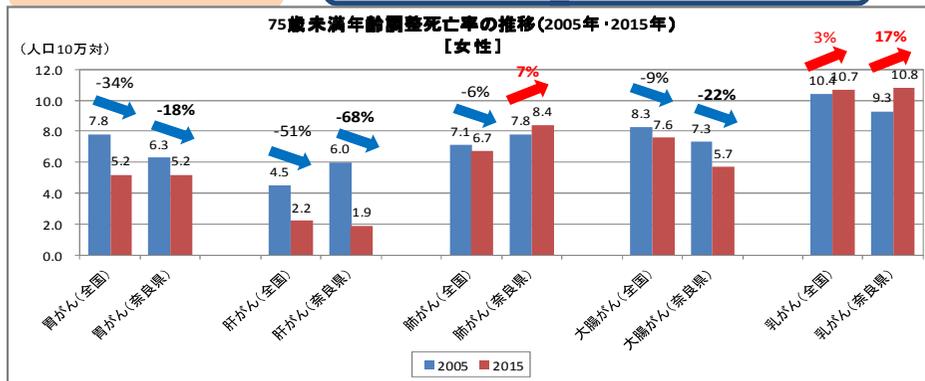
※奈良県の地域がん登録データにより3年間分の罹患状況を把握

がんの「死亡」の状況



がん種別の死亡率

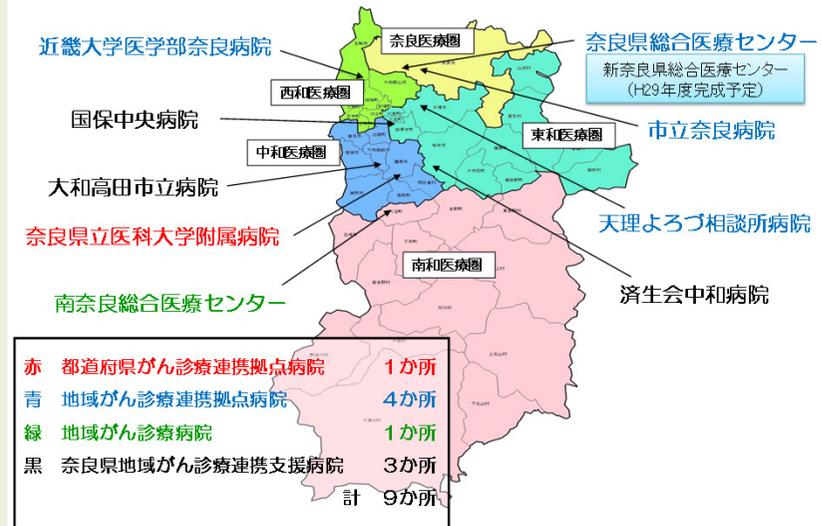
女性では、がん種により増加しているものもある



◆奈良県の「がん対策」の現状と課題

がん医療

○医療提供体制の整備は進んだが、医療の質(治療成績等)の現状把握必要



- がん診療情報が県民に届いていない
- 緩和ケアは「診断時から」の体制が不十分
- 拠点病院と地域との連携が不十分

がん登録

○死亡率減少の要因や地域別、がん種別の傾向などデータ分析が不十分

がん患者支援

- 小児や若い世代など多様化する相談に対応必要
- 治療と仕事の両立相談の周知不足

がん予防・早期発見

- がん検診受診率は、すべてのがんで全国平均を下回っている
- 喫煙率は全国一低いが、ここ数年は横ばい傾向

第3期 奈良県がん対策推進計画 概要（案）

【計画の位置づけ、根拠法令等】

がん対策基本法第12条に基づく法定計画
「なら健康長寿基本計画」「奈良県保健医療計画」と整合する計画

【計画期間】

平成30年度から平成35年度までの6年間

【策定の趣旨】

国の第3期計画の考えに基づきつつ、県の第2期計画の現状と課題
必要な取組を明らかにし、がん対策の総合的かつ計画的な推進を図る

基本理念

がんにならない、がんになっても安心できる 奈良県

全体目標

めざすところ 「がんで亡くならない県、日本一」

1 がんにならない、がんで若い人が亡くならない

2 全てのがん患者とその家族の苦痛が軽減され、安心、納得のいく療養生活を送ることができる

3 全ての県民ががんを知り、がんに向き合い、希望を持って暮らせる地域共生社会をつくる

分野別施策

がん予防・早期発見

がん予防

（禁煙支援の推進、減塩対策の充実）

がんの早期発見

（がん検診の受診促進、検診精度管理の充実）

がん教育・普及啓発

がん教育の普及啓発
がんに対する正しい知識の普及啓発

がん医療

がん医療の充実

（拠点病院等の体制整備の充実・
がん診療情報の見える化）

診断された時からの緩和ケア

（質の担保された提供体制の整備）

地域連携

（拠点病院等の地域連携体制の充実・
在宅緩和ケア体制の整備）

これらを支える基盤整備

がん患者等への支援

相談支援・情報提供

（小児がん等各世代に応じた
相談支援体制の整備）

がん患者の就労を含めた社会的問題

（相談支援体制の整備、事業者への啓発）

がん登録

がん登録データを活用したがん対策検討
患者目線でのデータ提供